

平成 2 1 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
13	地方特定道路整備事業 主要地方道 佐賀外環状線 事業主体：県 事業地：小城市三日月町 織島	本路線は佐賀県西部地区の国道203号と東部地区の国道34号を結ぶ重要な路線である 本計画区間は、幅員が狭いため、自動車交通に支障を来している。 また、小城市内や佐賀市内の高校への自転車通学者が多いが、幅員が狭いため、通学時において非常に危険な状況となっている。 以上のことから、現道拡幅及び自転車歩行者道の整備により、混雑解消を図り交通の円滑化と交通安全の確保を図る。	全体事業費：3.0億円 工期：H12～H24 事業内容 延長 L=390m 幅員 W=14.0(6.5)m 改良工 L=390m 舗装工 L=390m 測試 1式 用地補償 1式	H20末進捗率：約71% (事業費ベース) (年平均進捗率 8%) 用地補償は4割完了	・交通量の推移 H9 16,250台/日(基準) H11 16,548台/日(1.02) H17 18,585台/日(1.14) 本路線は交通量が増加傾向にある。 小城富士線(畑田工区)の改築事業を進めており、これが完了すれば交通量の増大が予想される。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 1.6	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	着手より10年経過のため再評価	継続 (理由) 事業の必要性に変化が無い。 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。	

